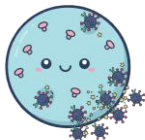
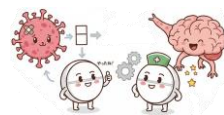


タミフルやリレンザといった抗インフルエンザ薬は、NAの働きを阻害することでウイルスの増殖を抑えます。



# 感染症週報

令和7年12月8日発行



現在パーキンソン病の治療薬として用いられているアマンタジンとは、元々はインフルエンザ治療薬として開発されたものでした。

## 小笠原での流行状況

第49週（12月1日から12月7日まで）

**父島** 風しんの届け出がありました。  
感染性胃腸炎、インフルエンザの報告がありました。

**母島** 特別な感染症の報告はありませんでした。

※ 5例以上発生時に実数報告としています

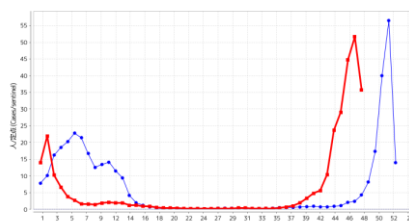
## 東京都全体での流行状況

第48週（11月24日～11月30日）

### 【警報・注意報】

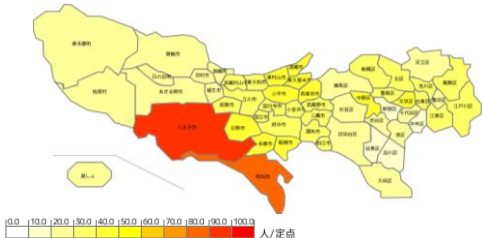
・インフルエンザ **警報レベル**  
（定点患者報告数 35.76）

東京都内における定点当たり患者報告数の年別推移



(C)2002-2025 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

都内の保健所別定点当たり患者報告数(第48週)



### 【ピックアップ】

- ・百日咳 まだまだ注意が必要です  
（累計患者数 6,911人）
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎  
（定点患者報告数 2.11）

## 鳥フルメロ

2023年秋以降の高病原性鳥インフルエンザ発生は養鶏場に大きな打撃を与えました。ニワトリが大量に処分され卵の供給も減少しました。その結果、卵価格が急騰し、マヨネーズやパンなど加工食品や外食産業にも影響が広がり、家庭の食卓にも負担が増えています。



習慣にしよう！

感染予防の基本は手洗い

## インフルエンザウイルスを知ろう 特別編

ウイルスは自分で増えることができない小さな寄生体で、宿主の細胞を使って複製します。インフルエンザウイルスは「変異しやすい」「低温・乾燥に強く」「感染すると細胞に付着し、炎症を起こす」特徴があります。

### いろいろな型がある

A～Dの型があり、ウイルス内部のタンパク質で分類しています。ヒトの間で流行するのはA型とB型です。

### A型はさらに分類（亜型）がある

**HA（ヘマグルチニン）** H1～H18

細胞に「侵入」するための「鍵」

**M1タンパク**

ウイルス「構造の維持」インフルエンザの型はこの構造で決まる

**M2タンパク**

水素イオンの窓口。遺伝子放出の「スイッチ」

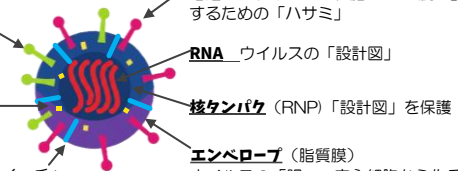
**NA（ノイラミニダーゼ）** N1～N11  
増殖したウイルスが細胞から「脱出」するための「ハサミ」

**RNA** ウイルスの「設計図」

**核タンパク（RNP）**「設計図」を保護

**エンベロープ（脂質膜）**

ウイルスの「服」。宿主細胞から作る



亜型は表面のNAとHA2つの表面タンパク質による分類で、ヒトの間で流行しているA型はH1N1、H3N2です。H3N2はHAの立体構造や遺伝子配列により、H1N1より変異しやすいといわれています。亜型から更に遺伝子の系統で分類したものがクレード、サブクレードです。

### 鳥インフルエンザって何？

鳥類に感染するA型インフルエンザウイルスのことです。このうち、高病原性インフルエンザを引き起こすH5やH7亜型（例：H5N1やH7N9）に感染したニワトリなどの家禽は、高い致死率を示し、ほとんどの場合死亡します。

### 鳥インフルエンザ、何が大変なの？

高病原性だった場合、単なる鳥の病気を越えて、公衆衛生・経済・社会への影響が非常に大きい可能性があるからです。

#### 公衆衛生

感染した家禽との濃厚接触でごく稀にヒトに感染する可能性があります※。ヒトに感染した場合も高い致死率（約45%）を示します。また、ヒトに感染し、さらに変異した場合、ヒトからヒトへ感染が広がりパンデミックを引き起こす可能性があります。

※日本国内ではまだヒトに感染した事例はありません。

#### 経済・社会

高病原性鳥インフルエンザは家禽に致命的で、発生した農場の全ての家禽は殺処分されます。その結果、鶏肉や卵の供給が減り、価格が高騰。さらに国外発生時は輸出停止や輸入制限で国際市場も混乱し、食品産業や物流に損失が広がります。



東京都島しょ保健所小笠原出張所